



ギガビット イーサネット SPA のコマンドの概要

表 7-1 に、ギガビット イーサネット Shared Port Adapter (SPA) を設定、モニタ、およびメンテナンスするために必要なコマンドのうち、最も重要なコマンドをアルファベット順に示します。これらのコマンドの詳細については、このマニュアルの第 19 章「SIP および SPA コマンド リファレンス」、および Cisco IOS Release 12.2 コマンド リファレンスとマスター インデックスを参照してください。

表 7-1 コマンドの概要

コマンド	説明
Router(config-subif)# encapsulation dot1q <i>vlan-id</i> [<i>native</i>]	VLAN (仮想 LAN) 内の指定されたサブインターフェイスで、トラフィックの IEEE 802.1Q カプセル化をイネーブルにします。
Router(config)# ip accounting mac-address {input output}	MAC (メディア アクセス制御) アドレス アカウンティングをイネーブルにします。MAC アドレス アカウンティングは、LAN インターフェイスの送信元および宛先 MAC アドレスに基づいて、IP トラフィックのアカウントング情報を提供します。
Router(config-if)# ip address <i>ip-address mask</i> [secondary]	インターフェイスのプライマリまたはセカンダリ IP アドレスを設定します。
Router(config-if)# ipv6 address <i>prefix-name</i> <i>ipv6-prefix/prefix-length</i>	IPv6 の一般的なプレフィクスを設定し、インターフェイスで IPv6 処理をイネーブルにします。
Router(config)# interface gigabitethernet <i>slot/subslot/port</i> [<i>.subinterface-number</i>]	設定するギガビット イーサネット インターフェイスを指定します。
Router(config-if)# loopback internal	内部ループバック モードをイネーブルにします。
Router(config-if)# loopback external	外部ループバック モードをイネーブルにします。
Router(config-if)# mac-address <i>ieee-address</i>	インターフェイスのデフォルト MAC アドレスをユーザ定義アドレスに変更します。
Router(config-if)# mtu <i>bytes</i>	インターフェイスの最大パケット サイズを設定します。
Router(config-if)# negotiation auto	ギガビット イーサネット インターフェイス上でフロー制御のアドバタイズをイネーブルにします。
Router(config-if)# no negotiation auto	ギガビット イーサネット インターフェイス上でフロー制御のアドバタイズをディセーブルにします。自動ネゴシエーションはデフォルトでイネーブルになっているため、設定を変更する場合は、このコマンドを使用する必要があります。
Router(config-if)# no shutdown	インターフェイスをイネーブルにします。
Router# show interfaces gigabitethernet	ギガビット イーサネット インターフェイスに関するさまざまな統計情報を表示します。
Router# show vlans [<i>vlan-id</i>]	VLAN サブインターフェイスを表示します。
Router(config-if)# standby [<i>group-number</i>] ip [<i>ip-address</i> [secondary]]	番号および仮想 IP アドレスを使用して、HSRP グループを作成 (またはイネーブルに) します。